

公共施設統合整備の基本的考え方

公共施設の統合整備については、市民生活に急激な変化を及ぼさないようこれまでの実績を踏まえ、利便性などにも十分配慮し、地域の特性や地域バランス、さらには財政事情を考慮しながら、計画的に進めていくことを基本とする。

なお、新市の庁舎については、新市発足後速やかに、新市の中核行政機能を備えた新庁舎を東静岡地区に建設することとする。

また、静岡市、清水市の旧市庁舎は、それぞれ総合支所として、市民サービスの向上を図るよう、必要な機能の整備を行っていく。